

教育部会の協議結果

生活環境・人口

住みやすさ全国NO.1の町
災害の少ない町だが防災意識が高い町
除雪が、町中行き届いて欲しい
将来的に人口が増えている
若者と高齢者が共存できる町
若者の転入を喜ぶ町(転入したいと思う町)
転出と転入の差がなくなっている

人づくり

B-liveの存続、町の協力
若者が活発な町
若い人が住みやすい町

観光資源

これぞ美幌！！と言える(特色ある)モノ
美幌を中心に観光が広がる町(ホテル)
宿泊施設の充実及びサービス向上
総合家畜市場をホテルに

所得・雇用

季節労働者の減少(働く時間を長くする)。農業の早出し・遅出しの増加、建設業の冬の仕事の増加
農産物加工場の増、木材の(高度な)加工場の増

子育て支援

子育てしやすい町
子育てママが元気な町
若い人(夫婦)の割合が多くなり元気のある町 子育て支援、土地・住宅の補助
子どもの発達支援 (中学生になっても支援の場に行きやすい)

教育・文化

中高一貫校(小中高でも?)
(保)幼・小・中教育カリキュラムの連続性
スクールバスの運行拡大、通学環境の整備 (安全に通学できる)
オリンピック輩出の町として、子ども達のスポーツ環境の充実
スポーツや文化(イベント)を通じて人が集まる町

社会教育を重んじる町
人が育つまち 豊かな経験ができる
「び・ほーる」の活用
美術館の整備
室内スケートリンクの新設

情報

コミュニティテレビ(ケーブルテレビ)
縦割の行政が解消されている

行政・まちづくり